

2 パートタイム労働者の状況

労働組合員数（単位労働組合）のうち、パートタイム労働者についてみると146万3千人となっており、前年に比べて5万3千人(3.8%)の増、全労働組合員数に占める割合は14.9%で、前年より0.6ポイント上昇している。

また、推定組織率（第2表注2）参照）は8.8%で、前年より0.4ポイント上昇している。（第2表）

第2表 パートタイム労働者の労働組合員数及び推定組織率の推移（単位労働組合）

年	パートタイム労働者 ¹⁾ の労働組合員数			全労働組合員数 に占める 割合	雇用者数 ²⁾	推定組織率 ³⁾
	対前年差	対前年 増減率				
	千人	千人	%	%	万人	%
令和2年	1,375 (1,041)	42 (34)	3.1 (3.3)	13.7 (30.4)	1,578 (1,153)	8.7 (9.0)
3	1,363 (1,040)	-12 (-1)	-0.8 (-0.1)	13.6 (30.1)	1,628 (1,213)	8.4 (8.6)
4	1,404 (1,059)	41 (19)	3.0 (1.8)	14.1 (30.6)	1,653 (1,221)	8.5 (8.7)
5	1,410 (1,047)	6 (-12)	0.4 (-1.1)	14.3 (30.2)	1,671 (1,231)	8.4 (8.5)
6	1,463 (1,090)	53 (43)	3.8 (4.1)	14.9 (31.2)	1,667 (1,219)	8.8 (8.9)

注：（ ）内は、女性についての数値である。

- 「パートタイム労働者」とは、正社員・正職員以外で、その事業所の一般労働者より1日の所定労働時間が短い労働者、1日の所定労働時間が同じであっても1週の所定労働日数が少ない労働者又は事業所においてパートタイマー、パート等と呼ばれている労働者をいう。
- 「雇用者数」は、いずれも労働力調査（総務省統計局）の各年6月分の前数値を用いており、就業時間が週35時間未満の雇用者数から雇用形態が「正規の職員・従業員」を除いた雇用者数に、就業時間が週35時間以上で雇用形態（勤務先での呼称による）が「パート」（いわゆるフルタイムパート）の雇用者数を加えた数値である。
- 「推定組織率」は、パートタイム労働者の労働組合員数を「雇用者数」で除して得られた数値である。